

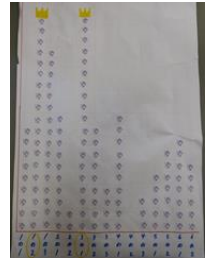


# 多治米小学校 食育の取組



## 給食を残さず食べよう

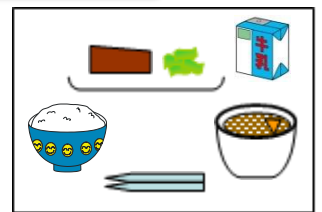
本校児童の食に関する課題の一つに、残食が多いことが挙げられます。そこで、毎日クラスごとに残食量をはかり、残食がゼロだったクラスにスタンプをおしています（右写真）。スタンプが多かったクラスを、次の月初めに発表します。スタンプがたまっていくことが、児童の残さず食べることへの意欲につながっています。



給食が終わると、児童が「今日の給食、おいしかったよ!」、「全部食べたよ!」、「嫌いな食べ物があったけど、食べられたよ。」と、話してくれます。

## 正しい食器の置き方を身につけよう

「正しい食器の置き方が身についていない」ことも課題の一つに挙げられます。そこで、給食時間に栄養教諭が各クラスをまわり、正しい食器の置き方について指導をしています。



## 自分で健康管理ができる力を身につけよう

家庭科や特別支援学級の自立活動、夏休み子ども料理教室等で調理実習を行い、調理に興味をもたせることで、自分で健康管理ができる力の育成を目指しています。また、5年生の総合的な学習の時間では米作り、特別支援学級では様々な野菜作りを行っています。

黄・赤・緑の食材をそろえると、栄養バランスがいい朝食になることがわかりました。  
(6年生児童より)



自立活動では、調理終了後に、自分たちがしたことを復習しています。



なかよし畑のなすの花と、5年生の田んぼです。



給食レシピ等を紹介しています！

福山市地産地消推進協議会

検索

地産地消! ふくやまFacebook

検索

